

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	平和教育推進事業			事業コード	0890
担当課等	所属名	教育委員会 学校教育課		担当係名	
	課長名	教育委員会事務局 学校教育課	担当者名	金野 治	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	心がつながる相互理解	コード 3	施策	人権を尊重する地域社会の形成	コード 2
	基本事業	平和・人権啓発の推進	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 1款 2項 1目 平和教育推進事業(016-01)	
	特記事項	総合計画主要事業				
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 10年度～)		
事務事業の概要	盛岡市内の中学生を被爆地である広島市へ派遣し、原爆資料館等の見学や平和記念式典への参加を通して、戦争の悲惨さと平和の尊さについて理解を深める。					
根拠法令等	この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか) 戦後50年を経過し、戦争の悲惨さ、原爆の恐ろしさを風化させてはならないということから、市長の決断により、平成10年度から実施されたものである。 この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか 社会民主党岩手県盛岡支部ほか2団体から継続するよう要望が出ている。 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか 平和への関心が高まっていることから、事業の一層の充実が求められている。					

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	盛岡市内の中学生	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 盛岡市立中学校の生徒数	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 広島平和記念式典に合わせ、市内中学生7名を2泊3日の行程で広島市に派遣した。派遣された生徒は、在籍校において集会等で報告した。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 広島平和記念式典に合わせ、市内中学生6名を2泊3日の行程で広島市に派遣する。派遣された生徒は、在籍校において集会等で報告する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 派遣生徒数	単位	人
				B. 報告会に参加した生徒数	単位	人
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	盛岡市内の中学生を被爆地である広島市へ派遣し、原爆資料館等の見学や平和記念式典への参加を通して、戦争の悲惨さを認識するとともに、平和の尊さについて理解を深めるものである。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 戦争の悲惨さを認識し、平和の尊さについて理解を深めた生徒数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	人
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	平和の尊さ、核兵器の恐ろしさを理解してもらい人権尊重の精神を培う	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	市民アンケート調査「非核平和都市宣言を知っている」と答えた市民の割合(単位:%) 市民アンケート調査「人権擁護委員を知っている」と答えた市民の割合(単位:%)		

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 派遣校生徒たちの平和への関心が高まった。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 平和都市宣言をしている当市として、子どもたちの平和意識を高めることは重要であり、妥当である。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 盛岡市内の中学生が、この事業を通して平和について考える機会を得ることができるので妥当である。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 広島派遣の日程や予算等を考えると現状のまま妥当である。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 現状ではその余地はない。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 多感な中学生の時期に戦争の悲惨さや平和の尊さについて触れることは非常に重要であり、生涯学習につながるものである。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 経費のほとんどは、派遣生徒及び引率教員の経費であり、派遣日程も必要最低限であり、削減することはできない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現在の成果を維持するためには、現在の規模が必要最小限である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 市内の中学生を代表して派遣するものであり、受益者負担は考えられない。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 市内の中学生を代表して派遣するものであり、受益者負担は考えられない。

